

～家族のきずなを深め、地域で「家庭」を支える県民ぐるみの運動～

「ひょうご家庭応援県民運動」だより VOL. 23**ひょうご家庭応援県民運動とは**

県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、地域全体で多世代が交じり合い共に支え合う『地域三世代同居』の実現をめざし、地域で家庭を支える多様な取り組みを推進しています。

平成27年度お父さん応援フォーラムを開催しました。

2月18日、兵庫県私学会館において上記フォーラムが開催されました。その中で「ダイバーシティ・マネジメントとワークライフバランス～生産性の高い組織を作るために必要なこと～」をテーマに兵庫県立大学経営学部教授の三崎秀央氏の講演が行われました。「女性の活躍を進めるには、ワークライフ・バランスは必要条件で十分条件ではない。制度を整備するだけではなく、組織として戦略的に取り組むことが必要。それには、個々を生かし、多様性の軸を増やしていくことが大切。」と心理テストを交えながらわかりやすく話され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

**家族だんらの時間を増やすためには家事分担の話し合いが必要ではないでしょうか**

上記フォーラムに参加された方にアンケートした結果をお知らせします。

(回答数 男性:21名、女性:8名)

平日に男性の家事従事時間は30分未満の割合が70.6%でした。平成23年の総務省「社会生活基本調査」では、家事時間についてみると、男性:37分、女性:2時間59分でしたので男性の平日の家事への従事時間は増えていないようです。

あなたが平日、家族のためにする家事時間はどのくらいですか。

| | 30分未満 | 60分まで | 2時間以上 | 4時間以上 |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 70.6% | 17.6% | 11.8% | 0.0% |
| 女性 | 0.0% | 0.0% | 40.0% | 60.0% |

あなたは、ご家族との家事のバランスについてどう感じていますか

| | 納得できている | 納得できていない | 仕方ない 我慢している | 当然の役割 分担と思う | その他 |
|----|---------|----------|----------------|----------------|------|
| 男性 | 47.6% | 9.5% | 23.8% | 14.3% | 4.8% |
| 女性 | 37.5% | 0.0% | 50.0% | 12.5% | 0.0% |

家族内での男性・女性の家事のバランスについて尋ねたところ、男性は「納得できている」との回答が50%近くになりましたが、女性では「仕方ない・我慢している」、「当然の役割分担と思う」とを併せると2/3(62.5%)の方は現状を肯定している回答でした。

こうしたことから、家族での団らんの時間を増やすためにも、男性の家事・育児への参画を促進する必要があります。職場でのワークライフバランスのさらなる推進と、各自の気付きと実践が求められていると思います。

作成・発行：ひょうご家庭応援ネットワーク会議（こころ豊かな美しい兵庫推進会議・家庭応援団）

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac15/ac15_000000275.html

問い合わせ先：ひょうご家庭応援ネットワーク会議事務局（兵庫県企画県民部 男女家庭課）

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL 078-362-3169 FAX 078-362-3891

E-mail danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

